

第2学年 国語科 年間指導計画

担当	山田正人 平山壽子	教科 目標	国語を適切に正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めると共に、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。
教科書 副教材、用具		光村図書「国語2年」、新 基礎の学習国語2年（新学社）、すらすら基本文法（浜島書店）、習字道具（毛筆）	
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法
4	見えないだけ アイスプラネット 問いを立てながら聞く	○抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・詩を通読する。 ・好きな言葉や表現をノートに書き写し、その理由をまとめ、発表する。 ・友達の発表を聞いて考えたことも踏まえて、詩の内容が効果的に伝わるように工夫して朗読する。 ○文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。 ・作品を通読する。 ・他の登場人物の言動や表現から「ぐうちゃん」の特徴を捉える。 ・「ぐうちゃん」に対する「僕」の思いを読み取る。 ・主人公の考えの変化を物語の展開とともに捉える。 ・「ぐうちゃん」に対する自分の思いをまとめ、登場人物の設定の捉え方について、わかったことを挙げる。 ○論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。 ・意見と根拠を整理し、疑問に思うことや確認したいことを考えながら聞く。 ・メモを基にグループ内の友達と意見や根拠の適切さについて話し合う。	<知識・技能> 抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。（発言、ノートの記述） <主体的に取り組む態度> 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。（朗読） <知識・技能> 登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して、作品を読んでいる。（ノートの記述） <思考・判断・表現> 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。（ノートの記述） <主体的に取り組む態度> 積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。（発言） <知識・技能> 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。（ワークシート） <思考・判断・表現> 「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。（ワークシート） <主体的に取り組む態度> 進んで論理の展開などに注意して聞き、今までの学習を生かして疑問点や確認したい点を考えようとしている。（ワークシート）
5	枕草子	○文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分	<知識・技能> 作品を読むことを通して、古典に表れ

	の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・冒頭を読み，作者が四季のどんなところに趣を感じているのかを整理し，自分が感じる四季の趣と比べる。 ・「枕草子」の形を借りて，自分ならではの季節感を表す文章を 400 字程度で書く。	たものの見方や考え方を知っている。 （ノート・発言） ＜思考・判断・表現＞ ・「読むこと」において，文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け，自分の考えを広げたり深めたりしている。（ノート） ・「書くこと」において，目的や意図に応じて，社会生活の中から題材を決め，多様な方法で集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。（ワークシート） ＜主体的に取り組む態度＞ 進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け，学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。（ワークシート）
情報整理のレッスン 職業ガイドを作る	○目的や意図に応じて，社会生活の中から題材を決め，多様な方法で集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にすることができる。 1 調べる職業を決め，それらに適した調べ方を考えて，多様な方法で情報を集める。 2 集めた情報を図や記号，表などを用いて分類・整理する。 3 見出しや文章，図・表・グラフ，写真などの配置を工夫した紙面構成を考える。 4 下書きし，紙面を作る。 5 完成した作品を読み合い，感想を伝え合う。	＜知識・技能＞ 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。（ワークシート） ＜思考・判断・表現＞ 「書くこと」において，目的や意図に応じて，社会生活の中から題材を決め，多様な方法で集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。（ワークシート） ＜主体的に取り組む態度＞ 粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し，学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。（ワークシート）
クマゼミ増加の原因を探る	○文章全体と部分との関係に注意しながら，主張と例示との関係などを捉えることができる。 1 全体と部分の関係に注意して，構成を捉える。 2 文章と図表の関係に注意して，内容を読み取る。	＜知識・技能＞ 話や文章の構成や展開について理解を深めている。（発言、ノート） ＜思考・判断・表現＞ ・「読むこと」において，文章全体と部分との関係に注意しながら，主張と例示との関係などを捉えている。（ノート） ・「読むこと」において，文章と図表などを結び付け，その関係を踏まえて内容を解釈している。（ノート） ＜主体的に取り組む態度＞ 積極的に文章と図表などを結び付け，学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。

6	魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする	○自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。 1 提案内容を決めて、情報を集める。 2 効果的な話の構成を考える。 3 プレゼンテーションをする。 4 プレゼンテーションを振り返り、よかった点や改善点を考える。	<知識・技能> 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(発言) <思考・判断・表現> ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。(発表、原稿) ・「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(発表、原稿) <主体的に取り組む態度> 粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。(発表の様子)
	メディアを比べよう メディアの特徴を生かして情報を集めよう	○目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる ○観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 1 メディアを比べて、特徴を理解する。 2 目的や状況に応じたメディアの選び方を考える。 3 情報の受け取るときの留意点を考える。	<知識・技能> 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(発言) <思考・判断・表現> ・「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。(ワークシート)
7	短歌に親しむ	○観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えることができる。 ○文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 1 短歌を読み、短歌についてまとめる。 2 「短歌を味わう」を読み、内容や表現のしかたについて感じたことを話し合う。	<知識・技能> 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(ワークシート) <思考・判断・表現> ・「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考え、知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。(ワークシート)
	言葉の力	○文章を読んで理解したことや考え	<知識・技能> 本や文章などには、さまざまな立場や

		たことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 1 全文を通読する。 2 文章を要約して、内容を捉える。 3 筆者の考え方について話し合う。	考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(発言) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。(態度、ワークシート)
9	「わからない」は人生の宝物 読書案内 本の世界を広げよう	1 二人の翻訳者による「星の王子さま」を読み比べる。 2 翻訳や外国文学について知る。 ・「星の王子さま」や読書コラムを読み、「翻訳」の意味や、翻訳作品・外国文学のおもしろさについて理解する。 3 「本の世界を広げよう」を参考に、今後読みたい本を考える。	<知識・技能> 本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(態度) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考え、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで表現の効果について考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。(態度、発表内容)
	盆土産	○登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 1 全文を通読し、作品の構成を捉える。 2 登場人物の言動や様子を描いた表現から読み取れる、人柄や心情について考える。 3 作品中の「えびフライ」「えんぴフライ」という語について、それぞれ話し手のどんな心情が込められているか発表する。(学習②-2) 4 自分が捉えた作品の印象を具体的な場面や描写を基に、伝え合う。	<知識・技能> 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(ノート、態度) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(ノート) <主体的に取り組む態度> 粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。(発言、態度)
	字のない葉書	○観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果につ	<知識・技能> 本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自

		いて考えることができる。 1 全文を通読し、二つの思い出を整理する。 2 表現に着目して、人柄や心情について読み取る。 3 父親に対する「私」の思い出について考える。	分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(ノート、発言) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。(ノート) <主体的に取り組む態度> 進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。(ノート、発言)
	聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	○論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。 1 インタビューの準備をする。 2 インタビューを行う。 ・教科書の例を参考に、思いや考えを引き出すためにどのように質問したらよいかを考え、役割を交代しながら、インタビューを行う。 3 学習を振り返る。	<知識・技能> 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(態度) <思考・判断・表現> 「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 粘り強く論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出す質問をしようとしている。(ワークシート、発言)
	表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	○根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 1 手紙と電子メールを比較し、活用場面を考える。 2 伝えたい内容を決め、通信手段を選ぶ。 3 相手や目的に応じて敬語を用い、気持ちや用件が伝わるように具体例を入れるなど、表現の工夫をさせて手紙や電子メールを書く。	<知識・技能> 敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(ワークシート) <思考・判断・表現> 「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。(ワークシート、態度)
10	[推敲]表現の効果を考える	○読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。 1 木本さんの手紙の下書きを読み、適切な文字や表記に書き改める。 2 ……線部㊦㊧について、より効果的な表現を考える。 3 学習を振り返る。 ・どのような点に着目して、手紙を推敲したか。	<知識・技能> 敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(ワークシート) <思考・判断・表現> 「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 粘り強く文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。

	モアイは語る ——地球の未来	○意見と根拠, 具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 1 全文を通読し、文章の構成に着目し、内容を捉える。 2 文章の構成に着目し、内容を捉える。 3 論理の展開を吟味する。 4 筆者の主張に対する考えを文章にまとめる。 5 学習を振り返る。	(ワークシート、態度) <知識・技能> 意見と根拠, 具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 (ノート、観察) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。(ノート) <主体的に取り組む態度> 粘り強く論理の展開について考え、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。(ノート、観察)
	根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く	○根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 1 社会生活の中から課題を決め、分析する。 2 賛成・反対の立場を決め、意見を支える根拠を考える。 3 反論を想定して、構成を考える。 4 意見文にまとめる。 5 意見文を友達と読み合い、根拠の適切さについて、説得力があると思ったところや改善点を伝え合う。	<知識・技能> 意見と根拠, 具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 (ワークシート、観察) <思考・判断・表現> 「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。(ワークシート、観察)
	[討論]異なる立場から考える	○意見と根拠, 具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 1 テーマに沿って集められた①～⑧の事実を読む。 2 賛成・反対それぞれの立場の人が、①～⑧を基にどんな意見を述べるのかを考え、一つの情報が、賛成・反対どちらの根拠にもなり得ることを理解する。	<知識・技能> 意見と根拠, 具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 (ワークシート、観察) <思考・判断・表現> 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(観察、ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで意見と根拠の関係について理解し、今までの学習を生かして異なる立場の人の意見を想定しようとしている。(ワークシート、観察)
	立場を尊重して話し合おう 討論で多角的に検討する	○目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 1 地域や社会で話題になっていることの中から、討論したいテーマを決め、情報を集める。 2 立場を決めて、意見と根拠をまとめ	<知識・技能> 意見と根拠, 具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 (観察、ワークシート) <思考・判断・表現> 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(態度、ワークシート) <主体的に取り組む態度>

1 1	音読を楽しもう 月夜の浜辺 源氏と平家 音読を楽しもう 平家物語 仁和寺にある法師——「徒然草」から 漢詩の風景	る。 3 グループで討論する。 4 討論による考えの深まりや広がりについて伝え合い、討論を振り返る。 ○抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 1 全文を通読する。 2 詩を声に出して読む。 3 表現に着目し、その効果について考える。 4 言葉の響きやリズムを味わいながら朗読する。 ○登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 1 「平家物語」の冒頭部分と「扇の的」を繰り返し朗読する。(学習①) 2 登場人物の言動から、心情を考える。 3 「扇の的」に登場する人物たちの言動から読み取ったものの見方や考え方について、自分の考えを述べる。(学習③) ○文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 1 「徒然草」の冒頭部分と「仁和寺にある法師」の原文を朗読し、内容をまとめる。 2 法師と同じような勘違いをした経験がないかを踏まえて、考えたことを話し合う。(学習③) 3 人物の特徴を捉えて、文章にまとめる。 ○観点を明確にして漢詩を比較する	進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。(態度、ワークシート) <知識・技能> 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(観察) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、詩の構成や表現の効果について考えている。(ワークシート、音読) <主体的に取り組む態度> 進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を朗読しようとしている。(音読) <知識・技能> 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(ノート、観察) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(ノート) <主体的に取り組む態度> 進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。(ノート、態度) <知識・技能> 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(ノート、観察) <思考・判断・表現> ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(ノート) ・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(ノート) <主体的に取り組む態度> 積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。(ノート) <知識・技能> 作品の特徴を生かして朗読するなど
-----	--	---	--

1 2	君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ 魅力を効果的に伝えよう 鑑賞文を書く 研究の現場によろこそ 日本に野生のゾウやサイがいた頃 クモの糸でバイオリン 読書案内 本の世界を広げよう	などし、漢詩の構成や表現の効果について考えることができる。 1 漢詩の特徴を生かして朗読する。(学習①) 2 解説を手がかりに、漢詩を読み味わう。(学習②) 4 好きな漢詩を選び、その理由を伝え合う。 ○観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 1 全文を通読する。 2 「君は『最後の晩餐』を知っているか」の内容を捉える。 3 文章を比較して、構成や表現の特徴を捉える。 4 考えたことを文章にまとめる。(学習③) 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 1 作品を鑑賞し、魅力の根拠となる具体的な特徴、感じたこと・想像したことを付箋などに書き出す。 2 表現の効果を考える。 3 読み手を意識して、200字程度で鑑賞文を書く。 4 文章を読み合い、意見交換をする。 ○本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 1 「研究の現場によろこそ」を通読する。 2 「クモの糸でバイオリン」を通読する。 3 感想を伝え合う。	して、古典の世界に親しんでいる。(観察) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。(ワークシート、観察) <知識・技能> 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(ノート、観察) <思考・判断・表現> 「目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈し、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。(ノート) <主体的に取り組む態度> 粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。(ノート) <知識・技能> 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(ワークシート、観察) <思考・判断・表現> 「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで表現の効果を考えて描写し、今までの学習を生かして鑑賞文を書こうとしている。(ワークシート、観察) <知識・技能> 本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(観察) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げた
-----	---	---	---

	木	○抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 1 詩を通読する。 2 詩の中の印象に残った表現を挙げ、どんな印象を受けたかを話し合う。 3 表現の意味を考える。 4 作者のものの見方について語り合う。	うとしている。(観察) <知識・技能> 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(ワークシート、観察) <思考・判断・表現> 「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(ワークシート) <主体的に取り組む態度> 進んで詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。(ワークシート、観察)
3	学習を振り返ろう	○観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 1 P256の小説を読み、学習課題に取り組む。 2 P257の提案を聞き、学習課題に取り組む。 3 P258のメールの下書きを読み、学習課題に取り組む。	<知識・技能> 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(ノート、観察) <思考・判断・表現> ・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。(ノート) ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。(ノート) <主体的に取り組む態度> 進んで登場人物の設定のしかたや根拠の適切さを考え、今までの学習を生かして、学習課題に取り組もうとしている。(ノート、観察)

第2学年 国語科書写 年間指導計画

1 学期	硬筆（行書）	・行書における点画の方向や形の変化を確認する。 ・点画の連続を理解する。	楷書との違いを意識して書けたか。
2 学期	毛筆（行書）	・点画の省略を理解する。 ・筆順の変化を理解する。 ・書き初めの手本（行書）を見て、行書の特徴を確認しながら練習をする。	省略や筆順の違いが生じる文字の形を覚えて書くことができたか。
3 学期	・行書に仮名を交えて書く。 ・自分の好きな詩を行書で書く。	・行書と仮名の調和（文字の大きさや行の中心）を理解する。 ・行書の字形の整え方の原則を理解する。	・行書の字形の整え方の原則を確認して、書くことができたか。 ・始筆終筆の形の変化を意識することができたか。

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・ 定期考査 ・ 漢字テスト ・ 小テスト ・ 聞き取りテスト ・ 話し合い活動 ・ 発表 ・ 作文 ・ 授業やワークシート等への取り組み状況 ・ 書写（硬筆、毛筆）	・ 定期考査 ・ 小テスト ・ 聞き取りテスト ・ 話し合い活動 ・ 発表 ・ 作文 ・ 作品 ・ 授業やワークシート等への取り組み状況	・ 授業や提出物、ノート、ワークシート等、粘り強く取り組む様子を評価する。 ・ 話し合い活動や発表、暗唱などに粘り強く取り組む様子を評価する。 ・ 定期考査における解答から、粘り強く答えようとしている様子を評価する。
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- ・ 一時間一時間の授業を大切にしましょう。
- ・ 復習できるように、授業内容をノートにまとめましょう。（必要なメモをとる力を付けましょう。）
- ・ 定期的な漢字のテストにしっかり取り組みましょう。
- ・ 教科書と副教材（漢字ファイル・作文ファイル・すらすら基本文法・プリント類など）を忘れないようにしましょう。
- ・ 授業ではよく聞き、よく考え、積極的に発言をし、分からないことは質問しましょう。
- ・ グループでの話し合い活動に積極的に取り組み、学習を深めましょう。
- ・ 自分の考えや意見がよく相手に伝わるように工夫して発表する力を身に付けましょう。
- ・ ワークやワークシートなど、提出物はきちんとやって提出しましょう。これらは大切な自分の記録になります。丁寧に書き、あとから読んで学んだことがわかるものを作りましょう。
- ・ 意味のわからない語句はまめに辞書をひいて、ノートに書き留めて覚えましょう。
- ・ さまざまな分野の本を読み、自分の世界を広げ、深めていきましょう。

第2学年 社会科 年間指導計画

担当	橋本 木下	教科 目標	地理的および歴史的な見方・考え方を多面的・多角的に学ぶ活動を通して、持続可能な社会を視野に入れ、社会のさまざまな課題を主体的に追求し、国際社会で平和で民主的な社会を形成する公民としての資質・能力を育成する。	
教科書 副教材、用具		帝国書院 地理 歴史 地図帳 資料集 浜島書店 学び考える歴史 とうほう ビジュアル地理(世界日本) 問題集 学宝社 2年の補強学習社会		
地理				
月	単元（題材） 名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法	
4 月 5 月 6 月 7 月 9 月 10 月 11 月 12 月 1 月 2 月 3 月	日本のさまざまな地域 地域のあり方	世界について学習したことをふまえ、日本の各地域の特色と役割を、背景にある課題に着目して学ぶ ア 地域調査 イ 日本の地域的特色と地域区分 ウ 九州地方 エ 中国・四国地方 オ 近畿地方 カ 中部地方 キ 関東地方 ク 東北地方 ケ 北海道地方 地域の課題や取り組みを学ぶ	<知識・技能> 日本の各地域の特色と役割を身に付けている。(小テスト・定期テスト・提出課題) <思考・判断・表現> 日本の各地域の特色と役割を、世界との関係に着目し考えている。(小テスト・定期テスト・提出課題) <主体的に取り組む態度> 日本の各地域と全国的な課題を主体的に追及しようとしている。(小テスト・提出課題) <知識・技能> 地域の課題と取り組みを身に付けている。(小テスト・定期テスト・提出課題) <思考・判断・表現> 地域の課題と取り組みを他地域と比較して考えている。(小テスト・定期テスト・提出課題) <主体的に取り組む態度> 地域の課題と自分にできることを主体的に追求しようとしている。(小テスト・提出課題)	
歴史				
月	単元（題材） 名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法	
4 月 5 月 6 月	中世の日本	武家政治による地方の発展や、産業・技術・文化の発展を東アジア世界とのかわりに着目して学ぶ。 ア 武士の成長 イ 武家政治 ウ 庶民の成長と文化 エ 元寇と悪党 オ 南北朝と室町幕府 カ 勘合貿易	<知識・技能> 中世の過程を、武家政治や産業・文化の発展と結びつけて理解する力を身に付けている。(小テスト・定期テスト・提出課題) <思考・判断・表現> 中世の武家政治や産業・文化を自治や庶民の成長、海外との交流などに結びつけ多角的に考えている。(小テスト・定期テスト・提出課題)	

7 月	近世の日本	キ 東山文化 ク 応仁の乱と戦国時代	＜主体的に取り組む態度＞ 中世の歴史、文化などが遺した課題を主体的に追求しようとしている。(小テスト・提出課題)
9 月 10 月 11 月		対外関係を背景とする近世社会の成立と、近代につながる社会の変化の様子を学ぶ。 ア ヨーロッパ人との出会いと全国統一 イ 江戸幕府の成立と対外政策 ウ 産業の発達と幕府政治の動き	＜知識・技能＞ 近世社会の成立と変化の様子を身に付けている。(小テスト・定期テスト・提出課題) ＜思考・判断・表現＞ 対外関係と近代につながる要素に着目し世界と日本の地域構成の特色について考えている。(小テスト・定期テスト・提出課題) ＜主体的に取り組む態度＞ 近世が日本社会にのこした課題を主体的に追及しようとしている。(小テスト・提出課題)
12 月	開国と近代日本の歩み	欧米諸国が近代社会を成立させアジアに進出したことを背景とし、わが国が近代社会の形成に向かって歩み出したことを学ぶ。 ア 欧米における近代化の進展 イ 欧米の進出と日本の開国 ウ 明治維新 エ 日清・日露戦争と近代産業	＜知識・技能＞ 欧米の近代化を背景とした、わが国近代化の過程を身に付けている。(小テスト・定期テスト・提出課題) ＜思考・判断・表現＞ わが国近代化の特色を、世界的背景の中で考えている。(小テスト・定期テスト・提出課題) ＜主体的に取り組む態度＞ わが国の近代化がのこした課題を主体的に追求しようとしている。(小テスト・提出課題)
1 月 2 月 3 月			

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	定期テスト 小テスト(単元テスト) 授業への取り組み (発言・提出課題・ワークシート) 長期休業中の課題	定期テスト 小テスト(単元テスト) 授業への取り組み (発言・提出課題・ワークシート) 長期休業中の課題	授業への取り組み (発言・提出課題・ワークシート) 長期休業中の提出課題
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- ・日常の提出物や小テストも評価の対象になります。期限を守って提出しましょう。それらのまとめとして定期テストを行います。提出物・小テスト・問題集はくりかえし練習しましょう。
- ・暗記だけの学習ではダメです。関連した画像・流れ・意味などと結びつけて学習しましょう。
- ・予習・復習をしましょう。「わかった」と思っても、くりかえし練習しないと定着しません。地道な努力が大切です。
- ・社会科は「調べる教科」です。楽しく調べて観察して考える習慣をつけましょう。
- ・まず先生の話をしっかり聞きましょう。それと同時に先生の問いかけに対して発言し、また、級友の発言に耳を傾け考えましょう。
- ・ノートも黒板を写すだけではなく、先生のお話や、話し合いの内容もメモしましょう。

第2学年 数学科 年間指導計画

担当	金成 佐藤 藤間	教科 目標	基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに,事象を数理的に捉えたり,数学的に解釈したり,数学的に表現・処理したりする技能や数学的活動の楽しさや数学の良さに気付いて粘り強く考え,数学を生活や学習に生かそうとする態度を養う。	
教科書 副教材、用具		教科書：「新しい数学2」（東京書籍） 副教材：「スパイラル式 数学のパターン演習」、数学2 サマーアプローチ 用 具：定規、三角定規、コンパス、電卓、タブレット		
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価基準と評価方法	
4	1 章 文字式を 使って説明し よう[式の計算]	○単項式と多項式、次数、同類項の意味を理解する。 ○多項式についての四則の計算ができる。 ○数の性質を見つけ、いつでも成り立つことを説明できる。	＜知識・技能＞ 単項式と多項式、次数、同類項の意味を理解し、多項式についての四則の計算ができる。（定期考査、小テスト） ＜思考・判断・表現＞ 2 つの文字をふくむ同類項をまとめる計算を考え、説明することができる。（定期考査、小テスト） ＜主体的に取り組む態度＞ 既習の計算方法と関連付けて、多項式の計算方法を考えようとしている。（ノート、ワーク、レポート）	
5	2 章 方程式を 利用して問題 を解決しよう [連立方程式]	○連立方程式とその解について意味を理解し、解を求めることができる。 ○いろいろな形の連立方程式について、計算方法を工夫して解を求めることができる。 ○具体的な問題で連立方程式を利用して解決することができる。	＜知識・技能＞ 連立方程式とその解について意味を理解し、加減法と代入法を用いて連立方程式を解くことができる。（定期考査、小テスト） ＜思考・判断・表現＞ 連立2元1次方程式を利用して、具体的な問題を解決することができる。（定期考査、小テスト） ＜主体的に取り組む態度＞ 連立方程式を具体的な問題の解決に利用しようとしたり、問題解決の過程を振り返って、その手順を検討しようとしたりしている。（ノート、ワーク、レポート）	
6	3 章 関数を利用 して問題を解 決しよう [1次関数]	○1 次関数について意味や性質を理解し、表、式、グラフに表すことができる。 ○2 元 1 次方程式や連立方程式について、1 次関数の考え方をを用いて解を求めることができる。	＜知識・技能＞ 1 次関数の意味や性質を理解し、表、式、グラフに表すことができる。（定期考査、小テスト） ＜思考・判断・表現＞ 具体的な事象の中の数量の関係を 1 次関数とみなし、その表、式、グラフを利用して問題を解決することができる。（定期考査、小テスト） ＜主体的に取り組む態度＞	
7		○身の回りの事象を 1 次関数とみなし、問題を解決することができる。		
9				

1 0			1 次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。(ノート、ワーク、レポート)
1 1	4 章 図形の性質の調べ方を考えよう [平行と合同]	○図形について外角、内角、対頂角、同位角、錯角について位置や関係について理解する。 ○角の大きさの求め方を、補助線や根拠となる図形の性質を明らかにして説明することができる。 ○三角形の合同条件を理解し、2 つの三角形が合同かどうかを判断することができる。	<知識・技能> 平行線や角の性質を理解し、合同の意味と三角形の合同条件について理解している。(定期考査、小テスト) <思考・判断・表現> 基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質をもとにしてそれらを確認し、説明することができる。(定期考査、小テスト) <主体的に取り組む態度> 平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとし、証明の必要性和意味及び証明の方法を考えようとしている。(ノート、ワーク、レポート)
1 2	5 章 図形の性質を見つけて証明しよう [三角形と四角形]	○定義、頂角、底辺、底角、定理、逆、反例、斜辺、対辺、対角といった、平面図形についての説明に必要な語句について理解する。 ○三角形や四角形について、性質や合同を証明することができ、特別な三角形や四角形になるための条件を理解する。 ○多角形の面積を変えずに変形することができる。	<知識・技能> 定義やことがらの仮定と結論、反例、逆の意味を理解しており、証明の必要性和意味及びその方法について理解している。(定期考査、小テスト) <思考・判断・表現> 三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。(定期考査、小テスト) <主体的に取り組む態度> 平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。(ノート、ワーク、レポート)
2	6 章 起こりやすさをとらえて説明しよう [確率]	○起こりうる場合の組み合わせを考えて、確率を求めることができる。 ○身のまわりの事象の起こりやすさを、確率をもとにして考え、説明することができる。	<知識・技能> 場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を理解し、簡単な場合について確率を求めることができる。(定期考査、小テスト) <思考・判断・表現> 確率を用いて不確定な事象を捉え、考察し表現することができる。(定期考査、小テスト) <主体的に取り組む態度> 不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。(ノート、ワーク、

3	7章 データを比較して判断しよう [データの比較] 数学の自由研究	○箱ひげ図と四分位範囲の意味や特徴を理解し、データを整理して箱ひげ図に表すことができる。 ○四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取ることができる。	レポート) <知識・技能> 四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解し、データを整理し箱ひげ図で表すことができる。(定期考査、小テスト) <思考・判断・表現> 四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取ることができる。(定期考査、小テスト) <主体的に取り組む態度> データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとし、問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。(ノート、ワーク、レポート)
---	---	--	---

少人数制で授業を行っていきます。 (標準コースと発展コース)

評価計画 (各観点の評価方法と比率)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	小テスト 章テスト 定期考査	小テスト 章テスト 定期考査	レポート 小テスト 章テスト ノート ワーク
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- ☆ 一番大事なのは授業中の集中と理解です。そして分からないことをそのままにしないで友達や先生にたくさん質問しましょう。また、学習した内容の答え合わせをする中で、間違えてしまった問題を分析し、できるようになるまで解きなおしをすることも重要です。ただ答え合わせをするだけでは力がつきません。授業でならった内容を教科書、ワーク、プリントなど教材を使って復習し、根気よく取り組んでください。
- ☆ 定期考査の得点を気にすることは当然ですが、授業で理解したことを確認するのがテストであり、また普段の授業も成績に入っていることを忘れずに。
- ☆ 定期考査では、授業でどれだけ話を聞いて頑張っているかが分かるような問題を出題します。

【評価】主体的に学習に取り組む態度は次のポイントを押さえてください。

- ・レポート課題は、各章ごとに出します。自分なりのまとめやその章で気になったことなどを自分の言葉でまとめるようにしましょう。
- ・ノートは、必ず各授業の終わりにその日に学んだことを自分の言葉で書くようにしましょう。また、黒板を写すだけのノートではなく、メモや自分なりのまとめなどを書くように心がけましょう。

第2学年 理科 年間指導計画

担当	西野 八木	教科 目標	(1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な 観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3)自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	
教科書 副教材、用具		新しい科学 東京書籍 理科の完全学習 2年 基礎徹底 48回 サクラファイル		
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法	
4 5 6 7	化学変化と 原子・分子	・物資のなり立ち ・物質どうしの化学変化 ・酸素がかかわる化学変化 ・化学変化と物質の質量 ・化学変化とその利用	<知識・技能> 物質の成り立ちや変化に着目しながら、観察、実験のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 (ワークシート、小テスト、定期考査) <思考・判断・表現> 物質の成り立ちや変化についての観察、実験などを通して、共通点や相違点を見いだすとともに分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 (ワークシート、小テスト、定期考査) <主体的に取り組む態度> 化学変化の観察、実験に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 (ワークシート)	
9 10 11 12	生物のからだの つくりとはたらき	・生物と細胞 ・植物のからだのつくりとはたらき ・動物のからだのつくりとはたらき ・刺激と反応	<知識・技能> からだのつくりの共通点や相違点に着目しながら、観察、実験のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 (ワークシート、小テスト、定期考査) <思考・判断・表現> からだのつくりや生物の変遷についての問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 (ワークシート、小テスト、定期考査) <主体的に取り組む態度> 生物のつくりに関する観察、実験に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 (ワークシート)	
12 1 2 3	電気の世界	・静電気と電流 ・電流の性質 ・電流と磁界	<知識・技能> 電気にかかわる現象に着目しながら、観察、実験のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 (ワークシート、小テスト、定期考査) <思考・判断・表現> 電気にかかわる現象についての観察、実験などを通して、共通点や相違点を見いだすとともに分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 (ワークシート、小テスト、定期考査) <主体的に取り組む態度> 電気にかかわる現象の観察、実験に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 (ワークシート)	
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	天気とその変化	・気象の観測 ・雲のでき方と前線 ・大気の動きと日本の天気	<知識・技能> 天気の仕組みや移り変わりに着目しながら、観察、実験のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 (ワークシート、小テスト、定期考査) <思考・判断・表現> 天気についての問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 (ワークシート、小テスト、定期考査) <主体的に取り組む態度> 天気に関する観察、実験に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 (ワークシート)	

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・実験・観察・実習の取り組みの様子 ・ワークシートの記入状況 ・授業の取り組みの様子 ・定期考査 ・ワークシート、プリント ・小テスト	・定期考査 ・実験・観察・実習の取り組みの様子 ・ワークシートの記入状況 ・実験プリントの考察への取り組みの様子 ・小テスト	・授業の取り組みの様子 ・授業中の発言 ・ノートの記入状況 ・ワークシートの記入状況 ・ワークの記入状況
比率	1／3	1／3	1／3

学習のアドバイス

- ・理科では、授業中の「今そのとき」が大切です。その時に考えるべきことを考え、取り組むべきことに取り組み、頭と手を十分はたらかせてください。結果を覚えるではなく、どうしてこうなるかを考えることが大切です。
- ・観察、実験、実習にはすすんで取り組みましょう。準備から後片付けまで、班で分担し、協力して行いましょう。
- ・観察、実験、実習、実験報告書の取り組みは、学習を進める上でとても重要です。実験の目的やまとめの方法などがあらかじめ提示した基準に達することができているかを見ています。
- ・ノートやワークなどの提出物は必ず期限を守って提出しましょう。そのためには提出期限を目標にして復習を進めることが必要です。普段から少しずつ時間を見つけて復習しましょう。
- ・ワークの評価は、「学習してあるか」の他に「自分の力で時間をかけて学習しているか」「ワークを復習に活用しているか」「計画的に復習しているか」なども見えています。
- ・定期考査に向けてしっかりと準備をしておきましょう。重要語句は漢字で書けるようにしておくこと。自分で「まとめ」を作ることもよいことですし、問題を繰り返し解いてみることも大切です。自分が本当に理解しているかを確かめ、疑問やわからないところがあったら、自分で調べたり質問したりして解決しましょう。
- ・忘れものをしないように気を付けること。忘れものをすると十分に学習に取り組むことができません。
- ・ノート、プリントはていねいにきちんと書くようにしましょう。また、欠席などで受けられなかった授業の内容は忘れずに早めに補充をしておきましょう。

第2学年 音楽科 年間指導計画

担当	柏倉かほる	教科 目標	音楽の学習や活動を通して、生活を明るく豊かなものにし、音楽を愛好する心を養う。
教科書 副教材、用具		中学生の音楽2（教育芸術社） 音楽のおくりもの中学器楽（教育出版） コーラスフレンズ（教育芸術社）、アルトリコーダー、箏	
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法
4	夢の世界を 翼をください MyVoice	・拍にのって、響きのある声で合唱する。 ・前半と後半の曲想の違いを感じ取って、ふさわしい表現を工夫する。 ・パートの役割や部分的な曲想の違いを感じ取って、曲にふさわしい表現を工夫する。 ・自分の思いを歌声にのせるため、スムーズな息の流れを工夫した響きのある発声をする。	・混声三部の響き→観察【学習に向かう態度】 ・曲の特徴と歌詞【知識】 →定期考査 ・歌唱のシート【学習に向かう態度】 ・鑑賞のシート…特徴をとらえた感想【思考・判断・表現】
5	フーガ短調 （鑑賞1） リズムゲーム （創作1）	・次々と現れる主題に注目し、旋律が重なり合っていく美しさを味わう。 ・パイプオルガンの豊かな響きを感じ取る。 ・十六分音符やシンコペーションのリズムを使ってアンサンブルをする。	
6	夏の思い出 アルトリコーダーアンサンブル ラヴァースコンチェルト	・情景を思い浮かべながら、言葉を大切に曲想と伴奏を感じながら歌う。 ・サミングと息使いに注意しながら、主旋律と副旋律の関わり合いを感じて演奏する。 ・滑らかな運指に気を付ける。	・夏の思い出…音程・発音【知識・技能】、発声・曲想【思考・判断・表現】 ・リコーダーアンサンブル…運指【技能】、旋律線、テクスチュア【思考・判断・表現】→チェック
7	時の旅人 （混声三部合唱）	・パートの役割を理解し、詞の内容を考えながら正しい音程で表現を工夫して歌い合わせる。 ・混声合唱の響きを生かしながら、互いの声や伴奏をよく聴いて歌う。	・アルトリコーダーの運指【知識・技能】→定期考査
9	サンタルチア 合唱コンクールの自由曲 （混声三部合唱）	・ナポリ民謡の特徴を感じ取り、曲想を生かして表情豊かに歌う。 ・言葉の美しい響きを生かしながら、発音に気を付けて歌う。 ・各パートの役割や、旋律の重なり方の違いに注意して、表現を工夫して歌う。	・歌唱のシート…ナポリ民謡【思考・判断・表現】 ・曲の特徴【思考・判断】 ・時の旅人…音程・発音【知識・技能】、発声・曲想【思考・判断・表現】 ・曲について【知識】、歌詞【学習に向かう態度】
10	交響曲第5番 ハ短調（鑑賞2）	・作者のメッセージを理解し、曲想を感じ取って表現を深める工夫をして歌う。	→定期考査
11	西洋音楽史 （導入）	・動機の繰り返しや変化に注目しながら、曲想の変化を感じ取って聴く。 ・オーケストラの豊かな響きを感じ取る。 ・オーケストラの楽器についての理解を深める。	・合唱のシート【思考・判断・表現】 ・鑑賞のシート【思考・判断・表現】 ・楽曲について【知識】 →定期考査
12	箏の演奏	・音楽文化の起こり、中世(キリスト教会)までの歴史を学習する。	・西洋音楽史【知識】 ・箏…姿勢・運指【技能】、音・旋律線【思考・判断・表現】
1	歌舞伎「勧進帳」	・いろいろな奏法を学ぶ。 ・箏の特性を生かして日本の音楽を感得する。	
2		・声や楽器の音色、旋律の特徴に気を付けなが	・勧進帳の特徴【知識】

2	(鑑賞3)	ら、長唄のよさや美しさを味わう。	・鑑賞のシート【思考・判断・表現】
3	やさしさに包まれたなら	・音楽、舞踊、演技が一体となった歌舞伎のよさを理解する。	・歌詞【知識】【学習に向かう態度】→定期考査
	音楽を形作っている要素	・パートの関わり合いを理解して、歌詞の内容を深く表現できるように工夫する。 ・ポップスの軽快な流れにのって合唱する。 ・音色、リズム、旋律、ハーモニー、曲想、形式など、一年間で学習したことを振り返る。	・音楽の要素【知識】→定期考査

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・実技テスト ・定期考査 ・授業内小テスト	・実技テスト ・定期考査 ・ワークシート ・授業内小テスト	・ワークシートへの記入内容 ・提出物の状況 ・音楽活動に取り組む態度（観察） ・自己評価の記入内容
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

自己を表現すること、その一つは音楽活動です。充実した授業の時間にするために、次のことに注意してください。

- 1 いろいろな音楽の活動に、「とにかくやってみる」という気持ちで、前向きにとりくみましょう。
 - 2 実技も、知識も、「分からない」ことをそのままの状態にしておかないように、積極的に質問をしてください。
 - 3 授業で使用する物は、いつも準備しておきましょう。音楽バッグに常備しておけばよいです。バッグの中には、中学生の音楽2・3上、器楽、コーラスフレンズ、A4版のファイルを入れておいてください。特に、配布されたプリント類は、次の授業で提出ということもあるので、ファイルに保管して無くさないようにしましょう。
- 昨年より、一回りレベルアップした授業になるよう、共に取り組んでいきましょう。

第 2 学年 美術科 年間指導計画

担当	浜谷佳菜	教科 目標	(1)対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2)自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 (3)楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。	
教科書 副教材、用具		教科書 資料集 用具	美術 1（光村図書） 美術資料（秀学社） クロッキー帳、ポスターカラー、タブレット、鉛筆、墨汁、彫刻刀等	
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法	
4	オリエンテーション	○美術についての理解を深める ・持ち物、授業の受け方、評価	<知識・技能> 材料の特性を活かして正しく使用し、意図に合わせて工夫した表現ができる。 <思考・判断・表現> 多色木版ならではの表現を理解し、そこから効果的な配色・構成を工夫することができる。 <主体的に学習に取り組む態度> 自らの制作意図を表すために試行錯誤し、粘り強く取り組むことができる。また、他者の作品の良さや工夫を感じ取ろうとしている。	
5	一版多色木版	○版のしくみを理解し、版画ならではの表現を生かした制作を行うことで		
6		良さや味わいを感じ取る。		
7		・版画表現の種類 ・一版多色木版のしくみ		
9	パッケージデザイン	○パッケージデザインの制作を通して配色や構成についての理解をして表現するとともに、さまざまなもののデザイン性に気付く。	<知識・技能> 自分で設定したターゲットに合わせて配色や構成を選択し、着彩方法や制作手順を工夫して表現することができる。 <思考・判断・表現> ターゲットに応じて配色や構成を考えたり、鑑賞を通してさまざまな配色や構成の組み合わせの工夫や美しさに気付いたりしている。 <主体的に取り組む態度> 設定したターゲットに合わせてさまざまな配色や構成のパターンを考えたり、他者の作品から良いところや工夫を感じ取ろうとしたりしている。	
10		・色の学習		
11		・構成の学習		
12				

1 2 3	水墨画	○墨の表現のさまざまな効果を知り、その表現を生かして作品を描く。 ・水墨画作品の鑑賞 ・さまざまな表現方法	<知識・技能> 線や形、色の濃淡や余白の効果などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 <思考・判断・表現> 対象を見つめ感じ取った形や色の濃淡や美しさ、表したい心情などを基に主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現の構想を練っている。 <主体的に学習に取り組む態度> 意図に応じて工夫して粘り強く取り組み、より良い表現を目指して工夫改善を行いながら主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。
-------------	-----	---	--

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・作品 ・ワークシート ・作業の様子 ・定期考査	・作品 ・ワークシート ・スライド（振り返り） ・作業の様子 ・定期考査	・ワークシート ・スライド（振り返り） ・提出物の状況 ・授業に取り組む態度 ・定期考査
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

「知識・技能」

・中学校の美術では楽しく創作活動に取り組むだけではなく、美術的な知識や表現方法を学びます。そういった知識や技能が身についているかを定期考査や作業の様子、出来上がった作品から評価をします。定期考査も作品制作もどちらも一生懸命に取り組みましょう。

「思考・判断・表現」

・制作中の作品や、自分の考えを記入するワークシートの内容から、作品制作の中で自分なりの考えをもち、工夫をこらすことができているかを評価します。また、定期考査でも美術的な考え方が身についているか等を見取ります。

「主体的に学習に取り組む態度」

・毎時間授業の終わりに作成するスライドや、授業中の制作に取り組む態度、知識や技能を身に付けるための取り組みを評価します。毎時間の積み重ねが大切になるので、集中して取り組みましょう。

「その他」

・分からないことがあれば、いつでも積極的に質問してください。ひとりでは難しい課題があればアドバイスを聞いたり、手助けを求めたりすることも大切です。わからない・できないままという事がないようにしましょう。

・3年間を通して、自分なりの視点をもつこと、「美」を感じ取り味わう心を育てていきましょう。

第2学年 保健体育科 年間指導計画

担当	二反田	教科 目標	(1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。
教科書 副教材、用具		中学保健体育（学研） 図解中学体育（暁教育図書）	
月	単元名 教材名	単元のねらい 主な学習内容	主な評価項目
4	体づくり運動	・ 体ほぐしの運動 手軽な運動	《知識・技能》 ・ 体づくり運動の意義と行い方、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 ・ 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ・ 体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどしたり、健康・安全に気を配ったりして
	陸上競技 短距離走・リレー (ハードル走)	・ 50、100m ・ バトンパス	《知識・技能》 特性や成り立ち、技能の名称や行い方について理解している。短距離走・リレーでは滑らかな動きで速く走ることやバトンの受け渡しでタイミングを合わせるができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守り、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
	保健 健康な生活と疾病の予防	・ 生活習慣病とその予防 ・ がんとその予防 ・ 喫煙と健康 ・ 飲酒と健康	《知識・技能》 健康な生活と疾病の予防について、理解している(生活習慣病、飲酒、喫煙)。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)
5	体育理論 スポーツの意義や効果と 学び方や安全な行い方	・ スポーツが心身と社会性に及ぼす効果	《知識・技能》 運動やスポーツの意義や効果について理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査)※技能に係る評価の対象はなし 《思考・判断・表現》 運動やスポーツの意義や効果について自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 運動やスポーツの意義や効果についての学習に積極的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)

6	球技 バレーボール	・ボール操作 ・ボールを持たない動き ・簡易ゲーム	《知識・技能》 バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防ができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 バレーボールやバスケットボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ったり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
	水泳	・平泳ぎ ・背泳ぎ	《知識・技能》 水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 水泳に積極的に取り組むとともに、ルールやマナーを守ろうとすること、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康や安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
9	体づくり運動	・体の動きを高める運動 体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを継続する能力を高めるための運動	《知識・技能》 体づくり運動の意義と行い方、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどしたり、健康に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
10	球技「ベースボール型」 ソフトボール	・ボール操作 ・バット操作 ・走塁動作 ・簡易ゲーム	《知識・技能》 ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防することができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ソフトボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ったり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
	武道 柔道	・礼法 ・受け身 ・固め技 ・投げ技	《知識・技能》 武道の特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとしたり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
11	器械運動 跳び箱運動 マット運動	・切り返し系 ・回転系 ・回転系 ・巧技系	《知識・技能》 跳び箱運動・マット運動の特性や成り立ち、技能の名称や行い方について理解し、基本的な技を滑らかにすることができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとしたり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)

1 2	1	ダンス 創作ダンス	・創作ダンス	《知識・技能》 ダンスの特性や由来、表現の仕方などについて理解している。多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする こと、交流などの話し合いに参加しようすることなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
		陸上競技 長距離走	・ペース走 ・記録会	《知識・技能》 長距離走の特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。ペースを守って走ることができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 長距離走に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守り、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
	3	球技「ゴール型」 バスケットボール	・ボール操作 ・ボールを持たない動き ・簡易ゲーム	《知識・技能》 バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。ボール操作と空間に走りこむ動きなどの動きができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 バスケットボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ったり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)
		保健 健康な生活と疾病の予防	・薬物乱用と健康 ・喫煙、飲酒、薬物乱用のきつかけ	《知識・技能》 健康な生活と疾病の予防について、理解している(薬物乱用)。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)
		保健 傷害の防止	・傷害の原因と防止 ・交通事故 ・犯罪被害 ・自然災害	《知識・技能》 傷害の防止について理解している(交通事故・自然災害)(授業観察・ワークシート・定期考査) 《思考・判断・表現》 傷害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 傷害の防止についての学習に自主的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)
		体育理論	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方	《知識・技能》 運動やスポーツの学び方や安全な行い方について理解している。(授業観察・ワークシート・定期考査)※技能に係る評価の対象はなし 《思考・判断・表現》 運動やスポーツの学び方や安全な行い方について自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 運動やスポーツの学び方や安全な行い方についての学習に積極的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)

保健 応急処置	・ 応急処置	《知識・技能》 傷害の防止(応急処置)について理解している。心肺蘇生法などの技能を身につけている。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組もうとしている。(授業観察・ワークシート)
球技「ゴール型」 ハンドボール	・ ボール操作 ・ ボールを持たない動き ・ 簡易ゲーム	《知識・技能》 ハンドボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。ボール操作と空間に走りこむ動きなどの動きができる。(授業観察・ワークシート・定期考査・実技試験) 《思考・判断・表現》 自己の課題を発見し、合理的な解決にむけて運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。(授業観察・ワークシート・定期考査) 《主体的に学習に取り組む態度》 ハンドボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ったり、健康・安全に気を配ったりしている。(授業観察・ワークシート)

※種目の順番や内容は変更となることがあります。

教科における具体的な言語活動

- ・ グループ学習を通して運動のポイントの教え合いを行い、個々の技術向上のきっかけとする。
- ・ 学習カードの利用で、自己の運動課題や到達度を言語化し、学習に見通しや計画性をもつ。

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	①定期テスト「知識」にかかわる範囲の得点。 ②学習カードの記述内容 ※①②より読み取れる知識を評価する。 ③技能の習得度 ※③を単元毎に設定し、評価をする。 ※具体的な実技課題や数値目標、評価の観点などは授業内で説明を行う。	①学習カードやノートの記述内容 ・ 課題設定（自己能力分析） ・ 課題解決（練習などの工夫） ・ 活動の記録 ・ 自己・相互評価 ・ まとめ（考察） ②定期テスト「思考・判断・表現」にかかわる範囲の得点	① 学習カードやノートの記述内容 ・ 自らの学習状況の把握、進め方、調整 ・ 振り返り、感想 ② 粘り強い取り組み ③ 授業中の発言内容 ④ 健康・安全への取り組み (集合・整列・準備運動の状況等) ※上記の授業の取り組み方を主に観察・記録し評価する。
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

知識・技能

- ① 授業中の説明をよく聞くとともに、知識と技能を結びつけるようにする。
- ② プリント学習では時間内に要点をまとめる力をつける。
- ③ 自分の能力を最大限発揮できるように、練習を行う。
- ④ 難しい種目や技能に対しても、自己の課題を設定し、その目標にむけて積極的に取り組む。

思考・判断・表現

- ① 自己の活動について、丁寧な振り返りを行うとともに書く力をつける。
- ② 課題に対して、仲間同士でアドバイスを積極的に行う。
- ② 課題解決にむけて、工夫した活動を行う。

主体的に学習に取り組む態度

- ① 課題に対し積極的に取り組むことができる。
- ② 遅刻・見学・欠席・忘れものをしないで積極的に参加する。
- ③ 健康・安全に配慮して活動する。
- ④ 準備運動の動きや声出しをしっかりと行う。

※詳細は授業中に説明があります。

第2学年 技術・家庭科（技術分野）年間指導計画

担当	高橋 徹	教科 目標	(1)生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 (2)生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。 (3)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。		
教科書 副教材、用具		技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて (開隆堂) LED お好みあんどん、袋大根栽培キッド			
月	題材名 教材名	題材のねらい 主な学習内容		主な評価規準と評価方法	
4	あんどんの製作	○エネルギー変換の技術 ・生活や社会とエネルギー変換の技術 ・エネルギー資源の利用 ・電気の利用 ・運動の利用 ・エネルギー変換の技術による問題解決 ・これからのエネルギー変換の技術		＜知識・技能＞ 生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み、保守点検の必要性及び、エネルギー変換の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているとともに、安全・適切な製作、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。(定期考査、ワークシート)	
5				＜思考・判断・表現＞ 生活上の問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けているとともに、安全な社会の構築を目指してエネルギー変換の技術を評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けている。(定期考査、ワークシート)	
6				＜主体的に学習に取り組む態度＞ 安全な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。(ワークシート)	
7					
9	ダイコンの袋栽培	○生物育成の技術 ・生活や社会と生物育成の技術 ・さまざまな生物育成の技術 ・生物育成の技術による問題解決 ・これからの生物育成の技術		＜知識・技能＞ 生活や社会で利用されている生物育成の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み及び、生物育成の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているとともに、安全・適切な栽培、検査等ができる技能を身に付けている。(定期考査、ワークシート)	
10	＜思考・判断・表現＞ 生物育成の技術が地域の自然環境に及ぼす影響に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身につけているとともに、よりよい地域社会の構築を目指して生物育成の技術を評価し、適切に選択、管理・運用する力を身に付けている。(定期考査、ワークシート)				
11	＜主体的に学習に取り組む態度＞				
12					

1 2 3	情報とコンピュータ	○情報の技術 ・双方向性のあるコンテンツによる問題解決	よりよい地域社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。(ワークシート) <知識・技能> 生活や社会で利用されている情報の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み、情報モラルの必要性及び、情報の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているとともに、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。 (定期考査、ワークシート) <思考・判断・表現> 生活上の問題を見いだして、必要な機能をもつコンテンツのプログラムの設計・制作などの課題を設定し、解決策を構想し、課題を解決する力を身に付けているとともに、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築を目指して情報の技術を評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けている。(定期考査、ワークシート) <主体的に学習に取り組む態度> よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、情報の技術を工夫し創造しようとしている。(ワークシート)
-------------	-----------	--------------------------------	---

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	定期考査 ワークシート 作品	定期考査 ワークシート 振り返りシート 作品	ワークシート 振り返りシート
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- 1 授業の取り組み方、実習に対しては安全に積極的に参加しているかどうかを見ます。
- 2 製作品の完成度だけでなく、製作過程を評価します。毎時間の課題を達成できるようにしましょう。
- 3 学習したことを生活に取り入れて、よりよい生活を目指しましょう。
- 4 定期考査や毎時間の授業に取り組む姿勢、振り返りシートの記入状況、ワークシートの記入状況や内容、提出物などを含め、総合的に評価します。

第 2 学年 技術・家庭科（家庭分野） 年間指導計画

担当	木原寛子	教科 目標	(1)家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 (2)家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。 (3)自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。
教科書 副教材、用具		技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生（開隆堂） ワークノート B-2 衣生活・住生活（地域教材社） ワークノート A 家族・家庭生活（地域教材社） タブレットケース製作	
月	単元（題材）名 教材名	単元（題材）のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法
4 5 6	B 衣食住の生活 （衣生活） 1. 目的に応じた衣服の選択 2. 日常着の手入れと保管	・衣服で伝わるメッセージ 自分らしくコーディネート ・つなげよう和服の文化 ・上手な衣服の選択 ・衣服の手入れ ・繊維に応じた手入れ ・洗濯について ・補修や収納・保管	<知識・技能> 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。（定期考査、ワークノート） <思考・判断・表現> 衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。（定期考査、ワークノート） <主体的に取り組む態度> よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。（ワークノート）
7 9	3. 生活を豊かにするものの製作	・布による作品で生活を演出 ・タブレットケースの製作実習	<知識・技能> 製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。（定期考査、ワークノート、作品） <思考・判断・表現> 資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。（定期考査、ワークノート、

	4. 持続可能な衣生活		作品) ＜主体的に取り組む態度＞ よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(ワークノート)
10	A 家族・家庭生活 2 幼児の生活と家族	・ 幼児のころと今の自分 ・ 幼児の体の特徴 ・ 幼児の心の特徴 ・ 発達にとってのおとなの役割 ・ 遊びが必要なわけ ・ おもちゃの製作 ・ 遊びを支える習慣	＜知識・技能＞ 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。(定期考査、ワークノート) 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 ＜思考・判断・表現＞ 幼児との関わり方について問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして、課題を解決する力を身に付けている。(定期考査、ワークノート) ＜主体的に取り組む態度＞ 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(ワークノート) ＜知識・技能＞ 家族のお互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。(定期考査、ワークノート) ＜思考・判断・表現＞ 家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察した事を論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(定期考査、ワークノート) ＜主体的に取り組む態度＞ 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践をしようとしている。(ワークノート)
11			
12	3 幼児とのかかわり	・ 幼児との触れ合い体験 事前指導 触れ合い体験 事後指導 まとめ ・ 子どもの成長と地域 ・ 持続可能な家庭生活をめざして	
1	4 家族・家庭や地域との関わり	・ 家庭生活と地域での活動 ・ 多様な人々が暮らす地域 ・ 地域に暮らす高齢者 ・ 介助体験 ・ 高齢者とのかかわり	
2			
3			

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・ 定期考査 ・ 作品 ・ ワークノート、ワークシートの記入状況 ・ 授業の取り組みの様子	・ 定期考査 ・ 作品 ・ ワークノート、ワークシートの記入状況 ・ 授業の取り組みの様子	・ 授業の取り組みの様子 ・ ワークノート、ワークシートの記入状況
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

- 1 授業中の取り組み方、実習に対しては安全に積極的に参加しているかどうかを見ます。
- 2 完成した時の評価だけでなく、過程を評価します。毎時間の課題を達成できるようにしましょう。そして課題の提出日を守りましょう。
- 3 実技教科では分かっているだけでは半分です。学習したことを生活に取り入れて、よりよい生活を目指してください。
- 4 年間3回実施される定期考査だけで評価をするのではなく、毎時間の授業に取り組む姿勢、ワークシートやワークノートの記入状況、提出物などを含め、総合的に評価します。

第2学年 英語科 年間指導計画

担当	宮崎 比内 福富 瀧本	教科 目標	外国語におけるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力の育成を図る。
教科書 副教材、用具		NEW CROWN ENGLISH SERIES 2 (三省堂) スマイルイングリッシュ (浜島書店)、英語マスターノート (明治図書)、学習用端末	
月	単元名 教材名	単元のねらい 主な学習内容	主な評価規準と評価方法
4月 5月	Starter This Month's Books Lesson 1 Peter Rabbit GET Plus 1 試着してもいいですか	・接続詞 when や if を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 ・接続詞 when や if を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりする。 ・接続詞 that を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 ・接続詞 that を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりする。物語のおおまかな流れや、登場人物の気持ちの移り変わりをまとめるために、ピーターラビットについて書かれた本を読んで、概要を捉える。 ・ May I ...? の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。	【思考・判断・表現】 ブラウン先生がおすすめする英語の本の紹介記事を要約するために、<i>Peter Rabbit</i> と <i>Sherlock Holmes</i> のあらすじと作者について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 【知識・技能】 ・接続詞 that を用いた文の構造を理解し、自分のことについて伝え合ったり、書いたりする技能及び相手のもとについて聞いたり、読んだりして内容を理解できる技能を身に付けている。 ・「質問する」「情報を付け加える」表現の意味や働きを理解している。 ・ May I ...? の意味や働きを理解している。 【思考・判断・表現】 物語のおおまかな流れや、登場人物の気持ちの移り変わりをまとめるために、ピーターラビットについて書かれた英文を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている ・言語活動への取り組みに関して、見通しを立てたり振り返ったりし、自らの学習を自覚的に捉えている。 (授業観察・パフォーマンステスト・振り返りシート・定期テスト)
6月	Lesson 2 My Dream	・ to 不定詞を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 ・ to 不定詞を理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 ・ to 不定詞の特徴やきまりに関する事項を理解し、自分のことについて伝え合ったり、書いたりする技能及び相手のもとについて聞いたり、読んだりして内容を理解できる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・ 花が農家になりたいと考える3つの理由をまとめるために、花の将来の夢について書かれたスピーチを読んで、要点を捉えている。 ・ スピーチコンテストに参加するために、将来の夢やしてみたいことについて、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている ・ 言語活動への取り組みに関して、見通しを立てたり振り返ったりし、自らの学習を自覚的に捉えている。 (授業観察・パフォーマンステスト・振り返りシート・定期テスト)

6 月 7 月	Take Action! Listen 2 チャリティーのお知らせ Reading for Information 1 施設の利 用案内 Lesson 3 Every Drop Counts	・ There is [are]....を理解し、それを 含む英文を聞いたり読んだりして内 容を捉える。 ・ There is [are]....を理解し、それを 含む英文を即興で話したり、正確に書 いたりする。 ・ 動名詞を理解し、それを含む英文を聞 いたり読んだりして内容を捉える。 ・ 動名詞を理解し、それを含む英文を即 興で話したり、正確に書いたりする。 ・ must...や must not...の意味や働き を理解し、それを含む英文を即興で伝 え合ったり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 ・ There is [are]....を用いた文の構造を理解し、自分 のことにについて伝え合ったり、書いたりする技能及び 相手のもとについて聞いたり、読んだりして内容を理 解できる技能を身に付けている。 ・ 動名詞の意味や働きを理解し、分のことにについて伝 え合ったり、書いたりする技能及び相手のもとについて 聞いたり、読んだりして内容を理解できる技能を身に 付けている。 ・ ある場所のルールについて、must...やmust not... などを用いて、禁止事項を即興で伝え合う技能を身に 付けている。 ・ ある場所のルールについて、must...やmust not... などを用いて、禁止事項を即興で正確に書く技能を身 に付けている。 【思考・判断・表現】 ・ ワルカ・タワーの仕組みや長所をまとめるために、ワ ルカ・ウォーター・プロジェクトについて書かれた記 事を読んで、概要を捉えている。 ・ English Camp のタレントショーでの出し物を決めるた めに、出し物の内容について、事実や自分の考えを整 理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの 質問に答えたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうと している ・ 言語活動への取り組みに関して、見通しを立てたり振 り返ったりし、自らの学習を自覚的に捉えている。 (授業観察・パフォーマンステスト・振り返りシート・定期テスト)
9 月	Lesson 4 Uluru Take Action! Listen 3 Take Action! Talk 3	・ 〈動詞 (give など) +A+B〉を理解し、 それを含む英文を聞いたり読んだり して内容を捉える。 ・ 〈動詞 (give など) +A+B〉を理解し、 それを含む英文を即興で話したり、即 興で伝え合ったり、正確に書いたりす る。 ・ 〈動詞 (call, make など) +A+B〉を理 解し、それを含む英文を聞いたり読ん だりして内容を捉える。 ・ 〈動詞 (call, make など) +A+B〉を理 解し、それを含む英文を即興で話した り、即興で伝え合ったり、正確に書い たりする。	【知識・技能】 〈動詞 (give など) +A+B〉〈動詞 (call, make など) +A+B〉 の特徴やきまりに関する事項を理解し、自分のことに ついて伝え合ったり、書いたりする技能及び相手のも とについて聞いたり、読んだりして内容を理解できる 技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・ ウルルでできることと、してはならない事をまとめる ために、ウルルについて書かれたコラムを読んで、要 点を捉えている。 ・ エッセイコンテストに応募するために、行ってみたい 国について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、 簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書い ている。 アメリカ行きの飛行機に乗るために、搭乗する飛行機 の変更点について話された英文を聞いて、必要な情報 を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうと している ・ 言語活動への取り組みに関して、見通しを立てたり振 り返ったりし、自らの学習を自覚的に捉えている。

			(授業観察・パフォーマンステスト・振り返りシート・定期テスト)
10月 11月	Reading for Information 2 レストランのメニュー Reading for Fun 1 A Pot of Poison Lesson 5 Things to Do in Japan	・have to ... や don't have to ... の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。 ・形容詞の比較級 (-er/-est) を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 ・形容詞の比較級 (-er/-est) を理解し、それを含む英文を即興で話したり、即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。 ・形容詞の比較級 (more/most) を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 ・形容詞の比較級 (more/most) を理解し、それを含む英文を即興で話したり、即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。 同等比較 (as ... as ...) ・副詞の比較級を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 ・同等比較 (as ... as ...) ・副詞の比較級を理解し、それを含む英文を即興で話したり、即興で伝え合ったり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 ・have to ... や don't have to ... 形容詞の比較級 (-er/-est) 形容詞の比較級 (more/most) 同等比較 (as ... as ...) ・副詞の比較級の意味や働きを理解し、自分のことについて伝え合ったり、書いたりする技能及び相手のもとについて聞いたり、読んだりして内容を理解できる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 決まった予算や条件の中で買う食べ物や飲み物を提案するために、料理や金額について書かれたレストランのメニューを読んで、必要な情報を捉えている。 【思考・判断・表現】 ・物語のおおまかな流れなどを理解するために、3人の小僧と和尚のつぼについて書かれた物語を読んで、概要を捉えている。 ・歓迎会で行うアクティビティの得票数と活動例をまとめるために、姉妹校の生徒たちの意見について書かれたメールを読んで、要点を捉えている ・ニュージーランドの中学生に日本のことを知ってもらうために、日本の中学生に人気のあるもののアンケートの結果について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。 ・遊園地のできることを知るために遊園地のイベント情報について話された英文を聞いて要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている ・言語活動への取り組みに関して、見通しを立てたり振り返ったりし、自らの学習を自覚的に捉えている。 (授業観察・パフォーマンステスト・振り返りシート・定期テスト)
11月 12月	GET Plus 5 演奏の仕方を教えよう Reading for Information 3 公園の看板 Project 2 修学旅行のプランを提案しよう Lesson 6 Tea from China <u>USE Write</u>	・疑問詞 (how など) + to ... の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりする ・現在完了形 (継続用法) の肯定文を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 ・現在完了形 (継続用法) の肯定文を理解し、それを含む英文を即興で話したり、即興で伝えたり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 ・疑問詞 (how など) + to ... の意味や働き、現在完了形 (継続用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、自分のことについて伝え合ったり、書いたりする技能及び相手のもとについて聞いたり、読んだりして内容を理解できる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・お茶の起源や種類などについてまとめるために、中国茶について書かれたウェブサイト (の記事) を読んで、概要を捉えている。 ・中国のおみやげをくれたメイに日本のおみやげをあげるために、おみやげの特徴や用途について、事実などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている

			・言語活動への取り組みに関して、見通しを立てたり振り返ったりし、自らの学習を自覚的に捉えている。 (授業観察・パフォーマンステスト・振り返りシート・定期テスト)
1 月	Take Action! Talk 5 お手伝いしましょうか GET Plus 6 大きい声で話していた だけですか Reading for Information 4 オリビエサラダのレシ ピ	・「申し出る」「困っていることを伝える」表現の意味や働きを理解し、それを 含む英文を即興で伝え合う。 ・ Could you ...? の意味や働きを理解 し、それを含む英文を即興で伝え合っ たり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 ・「申し出る」「困っていることを伝える」表現の意味や 働きを理解している。 ・ Could you ...? の意味や働きを理解し、誰かに依頼 したいことについて、Could you ...? などを用いて、 ていねいにその内容を即興で伝え合う技や書く技能 を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・困っている人に助けを申し出るために、相手が失くし たものについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な 語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたり している。 ・困っていることを伝えるために、失くしたもののついで、 事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用 いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 ・料理を作るために、材料や手順について書かれたレシ ピを読んで、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうと している ・言語活動への取り組みに関して、見通しを立てたり振 り返ったりし、自らの学習を自覚的に捉えている。 (授業観察・パフォーマンステスト・振り返りシート・定期テスト)
2 月	Lesson 7 Rakugo Goes Overseas USE Write Take Action! Listen 6 プレゼントの相談	・現在完了形（完了用法）の肯定文・疑 問文・否定文を理解し、それを含む英 文を聞いたり読んだりして内容を捉 える。 ・現在完了形（完了用法）の肯定文・疑 問文・否定文を理解し、それを含む英 文を即興で話したり、即興で伝えつ たり、正確に書いたりする。 ・現在完了形（経験用法）の肯定文・疑 問文・否定文を理解し、それを含む英 文を聞いたり読んだりして内容を捉 える。 ・現在完了形（経験用法）の肯定文・疑 問文・否定文を理解し、それを含む英 文を即興で話したり、即興で伝えつ たり、正確に書いたりする。	【知識・技能】 ・現在完了形（完了用法）（経験用法）の特徴やきまりに 関する事項を理解し、自分のことについて伝え合っ たり、書いたりする技能及び相手のもとについて聞い たり、読んだりして内容を理解できる技能を身に付け ている。 【思考・判断・表現】 ・大島希巳江さんが受けたインタビューを要約するた めに、大島希巳江さんの英語落語家としての活動や考 えについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 ・英語版の学校新聞に先生のプロフィールを載せるた めに、お気に入りのものなど先生に質問したいことを整 理し、簡単な語句や文を用いて伝えている。 メンバーや参加者を募集するために、部活動やイベン トについて、簡単な語句や文を用いて、事実などを正 確に書いている。 ・退院のお祝いに何を渡すか検討するために、2 つのプ レゼントの候補について話された英文を聞いて、要点 を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうと している ・言語活動への取り組みに関して、見通しを立てたり振 り返ったりし、自らの学習を自覚的に捉えている。 (授業観察・パフォーマンステスト・振り返りシート・定期テスト)

3月	Take Action! Talk 6 それもいい案だと思うけど Project 3 ディスカッションをしよう Reading for Fun 2 The Little Prince	・「意見を言う」「反対する」表現の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合う。 ・A: 意見を交わし、議論を深めるために、転校する友だちへのプレゼントについて、自分の意見を、簡単な語句や文を用いて述べ合う。 ・B: 意見を交わし、議論を深めるために、転校する友だちへのプレゼントについて、相手の意見に反対する理由を、簡単な語句や文を用いて述べ合う。 ・物語のおおまかな流れなどを理解するために、星の王子さまの旅について書かれた物語を読んで、概要を捉える。	【知識・技能】 ・「意見を言う」「反対する」表現の意味や働きを理解している。 ・友だちに贈るものについて、自分の意見やその理由を整理し、「意見を言う」「反対する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 A: 意見を交わし、議論を深めるために、転校する友だちに贈るものについて、自分の意見を、簡単な語句や文を用いて述べ合っている。 B: 意見を交わし、議論を深めるために、転校する友だちに贈るものについて、相手の意見に反対する理由を、簡単な語句や文を用いて述べ合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている ・言語活動への取り組みに関して、見通しを立てたり振り返ったりし、自らの学習を自覚的に捉えている。 (授業観察・パフォーマンステスト・振り返りシート)
----	--	--	--

評価計画（各観点の評価方法と比率）

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・授業やワークシート等への取り組み状況	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・発表 ・授業やワークシート等への取り組み状況	・授業や提出物、ワークシート等の取り組み状況 ・パフォーマンステストや発表などにあきらめずに取り組む様子
比率	1 / 3	1 / 3	1 / 3

学習のアドバイス

中学校2年生では音読を多く行っていきます。都立高校入試において令和5年度入試より、スピーキングテストが導入されました。外国語として英語が話せるようになるためには正しい英語をたくさん口に出して言う必要があります。家庭学習では、まずは英語を声に出して読むことが大切です。徹底した教科書の音読が英語力伸長の近道です。目安としては教科書本文が暗唱できる位まで読み込みましょう。個人差はありますが、1ページあたり30回程度読むと効果的です。読めるようになった表現は実際にノートに書いて、音と文字のつながりを意識しながら何度も書いて見ましょう。「読む→書く」という学習の流れをとってください。音読をおろそかにして、書くことや問題演習中心の学習になってしまうと、言葉としての英語にたどりつけません。また、副教材のワークをくり返し取り組むことが大切です。たくさん問題集や教材に1度だけ触れるよりも、同じ問題を理解するまで何度もくり返すことで、確かな実力が培われると思います。3回は繰り返すとよいでしょう。最後に、授業を大切にしてください。英語に限らず、勉強は「学校ファースト」です。

